

フォトコンテストの流れ(平成27年度の例)

作品募集

10月上旬から12月上旬にかけて、作品を募集しています。9月頃から、市政だよりやホームページ、区内行政施設のチラシやポスターで広報しています。



審査会

1月下旬に、宮前区まちづくり協議会の委員やプロの写真家の先生などにより審査いたします。写真のみでなく、写真に寄せられたメッセージも審査対象となっています。



展示会&表彰式

2月中旬に1週間程度、宮前市民館ギャラリーにて応募作品をすべて展示しています。また展示会開催中に入賞者への表彰式を実施しています。



展示会の様子



表彰式の講評の様子

宮前区役所で発行している【みやまえガイドマップ】に、入賞作品が掲載されています。



フォトコンテスト委員会では、一緒に活動していただけるメンバーの方を募集しています。

宮前区まちづくり協議会とは

宮前区まちづくり協議会(以下まち協)は、「区づくりプラン」(平成9年度策定)の理念に基づいて市民が主体的に行うまちづくり活動推進組織です。市民活動を「つなぐ・むすぶ・ひろげる」「パートナーシップ」の視点で、中間支援機能によるお手伝いを行っています。

まちづくりに役立つ 情報を発信しています

- まちづくりの情報を取材編集して、毎月広報紙を発行しています。
- ホームページやフェイスブックで、まちづくりの情報を発信しています。
- 市民活動に役立つ支援制度や、活動場所をまとめた冊子を発行しています。
- 活動団体や農家から説明を受けるウォーキングを企画し実施しています。
- フォトコンテストにて、宮前の魅力を写真を通して伝えています。



広報紙まちづくり広場



まち協ホームページ

まちで活動する人たちを “つなぐ・むすぶ・ひろげる”

- 区内活動団体を資金面から支援しています。
- 区内の花壇を管理している団体に、花苗支援を行っています。
- チラシ作りやインターネット活用方法など、活動に役立つ講座を企画しています。
- 活動団体同士が、お互いの悩みやノウハウを情報交換する機会をつくれます。
- 年に1回、活動団体が集まり、まちづくりについて語り発表するイベント「ラブ♥みやまえ」を開催しています。



花苗支援を受けた花壇

まちの課題に取り組み 住みやすい地域をめざしています

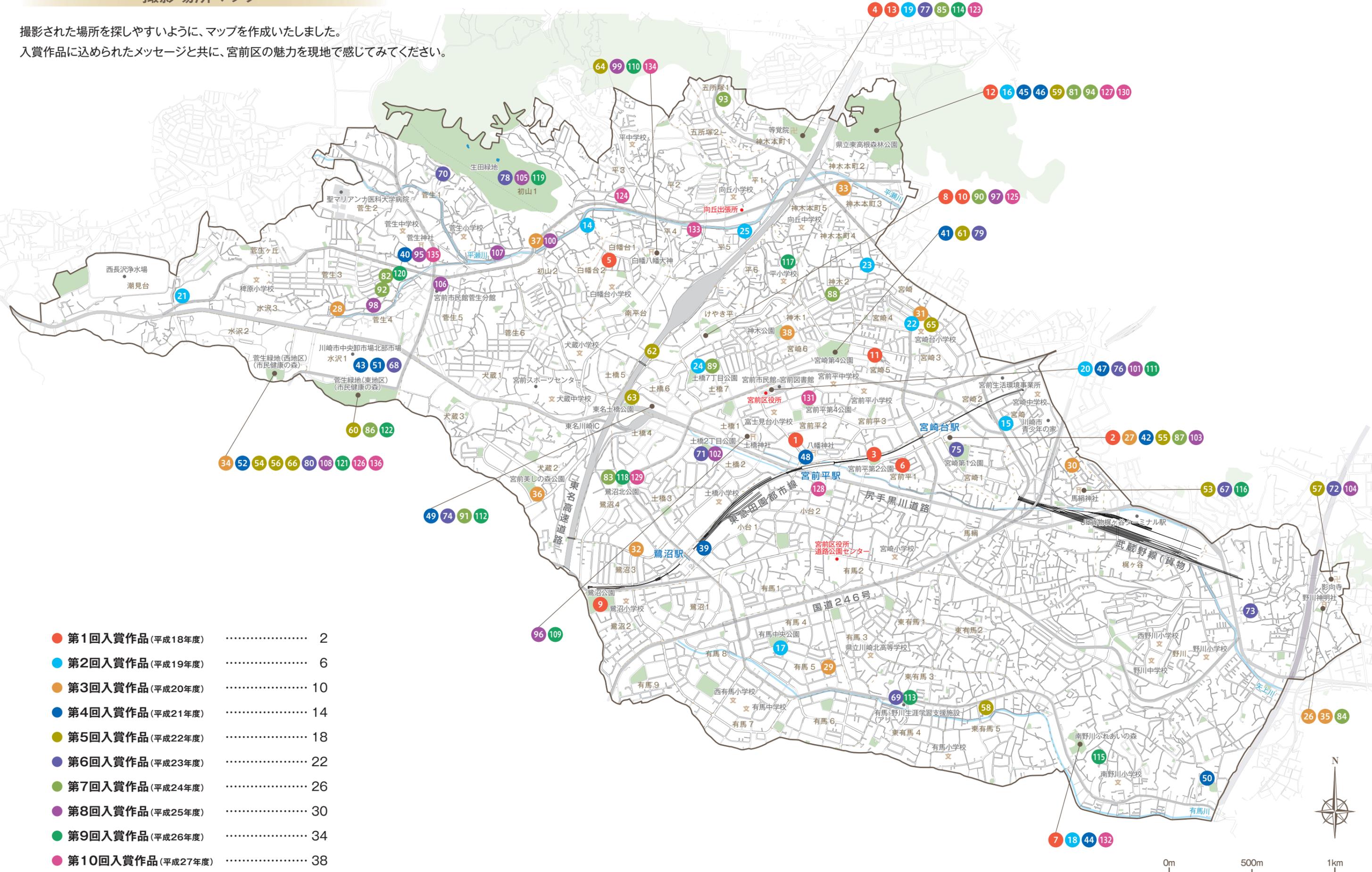
- 不法投棄ゴミを、地域の方々との協力で撤去し、まちをきれいにしています。
- 交通利便性の悪い地域で実態を調査し、改善策を追究しています。
- 防災フェアの開催や防災ニュースの発行を行い、区民への啓発を進めています。
- バリアフリー実現のための活動や、福祉問題の勉強・講演会を行っています。



防災フェアの様子

撮影場所マップ

撮影された場所を探しやすいように、マップを作成いたしました。
入賞作品に込められたメッセージと共に、宮前区の魅力を現地でご覧ください。



- 第1回入賞作品 (平成18年度) 2
- 第2回入賞作品 (平成19年度) 6
- 第3回入賞作品 (平成20年度) 10
- 第4回入賞作品 (平成21年度) 14
- 第5回入賞作品 (平成22年度) 18
- 第6回入賞作品 (平成23年度) 22
- 第7回入賞作品 (平成24年度) 26
- 第8回入賞作品 (平成25年度) 30
- 第9回入賞作品 (平成26年度) 34
- 第10回入賞作品 (平成27年度) 38

川崎市の承認を得て同市発行の都市計画基本図を複製したものです。承認番号 (川崎市指令ま計第117号)